



【環境】キャラクター「ちっきゅん」

## 札幌市白石区エコスクール宣言校

# 札幌市立幌東中学校

### 日常のエコの取組

#### ◎節電

- 使っていない部屋の消灯
- 日中廊下の消灯
- 空き教室の消灯
- 教室内の乾湿の調整と管理  
濡れタオルを干したり、換気したりする  
など温度・湿度の調整

#### ◎節水

- 手洗い時の水量の調整
- 水を出したままにするの防止

#### ◎ごみの減量

- はぎれ画用紙の利用
- 裏紙の使用
- ごみの分別

### 「さっぽろっこ環境ウイーク」における エコアクションの取組

#### エコアクション活動名

#### 「は～とふるボランティア」

#### 実施日時

平成 30 年 4 月 28 日・7 月 21 日

#### 取組内容



校区内公園や歩道を中心に  
生徒会の呼びかけでボラン  
ティア隊を結成。

毎回 120 名ほどの  
生徒の参加。  
PTA による飲み物  
などの応援もある。



### 特色ある取組

#### ◎地域活動

- リングプルエコキャップの回収
- ユニセフ基金の呼びかけ、募集
- PTA や地域連携の取組として、地域の行事  
(雪中運動会) への参加



- 1 月下旬には、地域消防団の方々と消火栓  
の周りを除雪活動





【環境】キャラクター「ちっきゅん」

## 札幌市白石区エコスクール宣言校

# 札幌市立白石中学校

### 日常のエコの取組

#### ◎節電

日常的に、校内の節電が励行されています。教室を移動するときやトイレの使用後など、生徒も教職員も自主的に消灯します。

#### ◎節水

水を出し過ぎないようにしないよう、清掃時や普段の水道使用に気を配るよう掲示等で注意喚起を行っています。

#### ◎ごみの減量

教室に「資源ごみ」のごみ箱と「一般ごみ」のごみ箱を用意し、ごみの分別やごみの減量を心掛けています。

### 「さっぽろっこ環境ウイーク」における エコアクションの取組

#### エコアクション活動名

「環境について知ろう！」

#### 実施日時

平成30年6月18日(月)～29日(金)

#### 取組内容

学校の図書館では、「さっぽろっこ環境ウイーク」の期間、「環境について知ろう！」コーナーを開設し、環境意識の向上を呼びかけました。



### 特色ある取組

#### ◎学校周辺の外清掃

毎年、生徒会保健常任委員会が呼びかけて、学校周辺の外清掃をおこなっています。6月と10月の年2回、多くの生徒が自主的に参加し、放課後に学校周辺の歩道や公園など校地内外のごみを集める活動を行ってきました。

#### ◎栽培活動を通して

今年、2学年は宿泊学習で田植えを体験し、食べ物の大切さを学びました。

特別支援学級は、校地内に畑を作り、いろいろな作物の栽培を行っています。栽培活動を通して食べ物の大切さや環境の大切さを学んでいます。



【環境】キャラクター「ちっきゅん」

# 札幌市立日章中学校

## 日常のエコの取組

### ◎節電

生徒会が主催し、移動教室による空き教室の消灯を徹底するなど、節電の声かけ、ポスターでの呼びかけを通年実施しています。

### ◎節水

生徒会が、手洗い、清掃時の水を大切にするための呼びかけを行っています。

### ◎ごみの減量

各教室では、一般ごみと紙類の二種類に分別し、玄関のごみ置き場で、さらに金属、プラスチック、段ボール、ペットボトル、電池などに細かく分別して資源のリサイクルを行っています。

## 「さっぽろっこ環境ウイーク」における エコアクションの取組

### エコアクション活動名

「花を植えてまちを美しく！」

### 実施日時

平成 30 年 5 月 20 日(日)

### 取組内容

本校校門前と地域の歩道の植樹升に花を植えることで、地域の環境美化と交通安全を推進します。

本校校門前は、PTA の呼びかけで、保護者と生徒が約 20 名集まり、花を植える活動を行いました。また、東札幌まちづくりセンターと本校生徒会が協力し、生徒ボランティアを募り、例年 200 名近くの生徒が集まり、米里行啓通の交差点に花植えを行っています。このように生徒会、PTA、地域が一体となって、まちを美しくする活動に取り組んでいます。



## 特色ある取組

### ◎清掃活動・排雪ボランティア

秋には生徒会の呼びかけで、ボランティア生徒による地域清掃に今年も取り組む予定です。また、冬にはまちづくりセンターと協力し、地域のお年寄りの家庭の雪はねにも取り組みます。加えて冬季にスノーキャンドルを作製し、阪神淡路の震災追悼祈念も実施しています。

### ◎リングプル収集

生徒会が中心となり、車いすに交換することをめざし、リングプルの回収に取り組んでいます。「リングプル戦隊 アツメンジャー」という愛称で、白石区役所や校内にボックスを設置して地域の方の協力も得ています。





【環境】キャラクター「ちっきゅん」

## 札幌市白石区エコスクール宣言校

# 札幌市立柏丘中学校

### 日常のエコの取組

#### ◎節電

使わない教室の電気は消すようにしています。また廊下の照明を間引いたりして、無駄な電気を使わないようにしています。

#### ◎節水

蛇口をきちんと閉めるようにしています。水を出したままにしないなど、水を無駄に使わないように気を付けています。

#### ◎ごみの減量

教室では、燃えるごみ、燃えないごみ、古紙の3種類に分別して、ごみの資源化に努めています。

### 「さっぽろっこ環境ウイーク」における エコアクションの取組

#### エコアクション活動名

#### 「節電・花壇整備」

#### 実施日時

平成 30 年6月 18 日(月)～29 日(金)

#### 取組内容

- ・生徒が自主的に、廊下の照明を間引き、節電に努めます。
- ・ボランティアを募り、学校周辺、公園のごみ拾いを実施。
- ・PTA 環境委員会による花壇整備。



### 特色ある取組

#### ◎ごみ拾い清掃活動の取組

年に2回、ボランティアを募り、学校周辺や公園のごみ拾い清掃を行っています。今年も多く生徒が参加して活動を行いました。集めたごみは、学校に持ち帰り、分別して捨てています。

#### ◎特別支援学級による古紙回収

特別支援学級の生徒が定期的に校舎内の古紙を回収して、業者に出すことで得られる現金で、図書館の本を購入しています。もの大切さを学ぶとともに、働くことの喜びを実感しています。



【環境】キャラクター「ちっきゅん」

# 札幌市立東白石中学校

## 日常のエコの取組

### ◎節電

教室の照明は手動スイッチだが、廊下は人感センサー式であり、消し忘れを自然に解消できる環境が節電につながっている。

また、学校全体で移動教室の際に、教室の照明を消してから移動する取組を進めている。

### ◎節水

学校全体で、水道を使用した後は衛生面を考え、蛇口を下に向ける取組をしているが、その際、しっかり水を止めることも実践している。

### ◎ごみの減量

各教室にダンボールを置き、古紙回収を行っている。生徒達はその取組を自ら実践し、生徒間で声を掛け合い、意識を高めている。

## 「さっぽろっこ環境ウイーク」におけるエコアクションの取組

### エコアクション活動名

#### 「あいさつ運動」

### 実施日時

平成30年7月9日(月)～20日(金)

平成30年9月3日(月)～14日(金)

### 取組内容

地域と連携した挨拶運動を設定し展開する中で、校舎周りの美化にも気を配り、地域の環境を考える取組を展開している。

活動を2期に分け設定することで、1期目は最高学年である3年生達が中心となり取組を実践し、2期目は1・2年生が中心となり、1期目における3年生の活動を引き継ぐことで、挨拶や環境問題への意識を学校全体でつなげていくことを目指している。



## 特色ある取組

### ◎「地域環境を考える」

本校の教育目標である「すすんで、よりよい社会をつくる人になる」を推進するため、環境教育の一環として、校区内の公園に行き、清掃を行っている。

この教育活動により、自分達の住んでいる地域の美化に目を向け、実状を把握、分析し、その改善の方法を考えることを進めている。さらに、取り組んだことを振り返ることで、自己有用感の高揚をねらいとしている。





【環境】キャラクター「ちっきゅん」

# 札幌市立北白石中学校

## 日常のエコの取組

### ◎節電

天気が良い日は、教室内の窓側の電灯をこまめに消す。また、本校の校舎のつくりの特徴として明かり取り窓が多いことを意識して廊下の不要な電気を消す。

### ◎節水

水を出したままにせずに使い終わったら、蛇口を忘れずに閉めるように心掛ける。

### ◎ごみの減量

生徒会が中心になり、不要な紙を教室でも集め、古紙回収業者へ渡し、ごみの減量とリサイクルにつなげる。

## 「さっぽろっこ環境ウイーク」における エコアクションの取組

### エコアクション活動名

#### 「地域清掃」

### 実施日時

平成 30 年 11 月 7 日

### 取組内容

学校近くの歩道や公園のごみ拾いを中心とした地域清掃の取組を行った。生徒会役員、保健専門委員会、募集したボランティア生徒、合計 90 名ほどが参加した。地域の方々にも「ご苦労様」などと声をかけられ、地域の方々との交流も行われた。今後の取組をさらに充実させ今後も継続して行いたい。



当初予定していた 7 月は悪天候のため延期。再度予定した 9 月には震災のため再度の延期。三度目の挑戦でした。

## 特色ある取組

### ◎太陽光発電パネルを通じた学び

近年、注目されている再生可能エネルギーを利用し発電する仕組みのうち、太陽光発電パネルについての理解をする。授業では、環境問題やエネルギー問題、太陽光発電パネルの性能などを理解し、学校で使用している電力のうち、どの程度が太陽光発電パネルの発電によるものなのかを実感する。様々な学習を通して、未来の日本のエネルギー選択についての考えをもてるようにする。





【環境】キャラクター「ちっきゅん」

# 札幌市立北都中学校

## 日常のエコの取組

### ◎節電

移動教室の際の消灯確認  
放課後、使用していない廊下の消灯

### ◎節水

蛇口を下に向ける声かけ  
使用後にきちんと閉める声かけ

### ◎ごみの減量

牛乳パックを班でまとめる声かけ  
使用済み用紙の再利用

## 「さっぽろっこ環境ウイーク」における エコアクションの取組

### エコアクション活動名

「環境について考えてみよう」

### 実施日時

平成 30 年 6 月 18 日(月)～29 日(金)

### 取組内容

- ・身近な「環境」問題への取組に気付かせたり、学校図書館司書との連携を図り、「環境問題について考えてみる」をテーマに図書資料の展示を行ったり、「環境について考えてみる」ブックリストを紹介する取組。
- ・日が長くなっていく時期でもあり、使用していない場所や明るい場所の消灯、蛇口を下に向けて、きちんと閉める声かけの取組。

## 特色ある取組

### ◎制服・ジャージリサイクル

不要になった制服や指定ジャージを回収してリサイクルする。

### ◎校区内清掃

今年は 8 月 30 日(木)に実施。  
生徒会主催。通学路を中心とした清掃。  
学年ごとに地域を分担して行う。

### ◎古紙回収

学校・家庭の古紙を定期的に回収業者に引き渡した。



【環境】キャラクター「ちっきゅん」

# 札幌市立米里中学校

## 日常のエコの取組

### ◎節水

「学級畑」など作物を育てるための水と渇水期のビオトープの水は水道水を使いません。校地内の倉庫の屋根から落ちる雨水を大型のたらいにため、降水を利用する「雨活」を実施しています。

### ◎ごみの減量化・資源化

校舎内のすべての場所で、一般ごみと資源ごみの2種類に分別することを生徒会厚生常任委員会の活動により徹底しています。

さらに各教室に古紙回収ボックスを設置し、リサイクルを想定したごみの減量化・資源化が行われています。

### ◎清掃強化日・美化の日・トイレ丸洗い

生徒会の執行部・常任委員会が中心となって、全校的に校舎内・校地内の一斉清掃を行います。毎年恒例のボランティア活動として位置付けられ、生徒が主体的に学習環境の美化に努める活動を伝統的に続けています。

## 「さっぽろっこ環境ウイーク」におけるエコアクションの取組

### エコアクション活動名

### 「学級畑の作物栽培による環境保全研究」

### 実施日時

平成30年6月18日(土)～29日(金)

### 取組内容

教室の真下の地面を耕し、札幌市フードリサイクル堆肥を使った土作りから、全て生徒たちの手による完全無農薬の有機栽培実験を行っています。地域企業の専門家（環境プランナー）による指導のもとに植えたサツマイモに加え、環境ウイークには除草を手作業で行って畑を拡張し、いろいろな野菜も植えましました。全校生徒はいつでも教室から作物の生育を見守ります。3年生は自然農法を通して菌類の働きと堆肥の関係を学びます。収穫後の植物体の成分から、光合成によるCO<sub>2</sub>の吸収量について調べ、過去の先輩達が残した数値との比較など、自然界の物質循環・環境分野の学習に役立てます。



## 特色ある取組

### ◎環境美化活動・環境学習

#### ○地域水辺環境の保全

校地に隣接する側溝にわずかな水が流れています。生徒の調査により、希少魚類のトミヨ属の生息が、6年前に確認されました。

高速道路や歩道にあるこの側溝にはいつもごみが投棄され、雪解けとともに空き缶やビニール、プラスチック容器等のごみが大量に現れます。環境ウイークまでに生徒の手で拾い集めたごみは、白石清掃事務所の御協力を得て処理し、生息環境を保全しています。

#### ○雪を利用したビオトープづくり

校地内の水はけの悪い空き地を利用して、企業の指導のもとにビオトープをつくりました。水生昆虫などの生き物が住み着き、エゾアカガエルも産卵しました。冬季には体カづくりの一環で、多くの生徒がグラウンドを雪かきし、ビオトープ周辺に雪山を堆積させて、融雪水資源として水量を確保しています。